News Release

日本たばこ産業株式会社

2011 年 10 月 14 日

森林保全活動「JT の森 奈半利」～サンゴを守る森～

協働の森づくりパートナーズ協定を５年間更新

JT（本社：東京都港区　社長：木村　宏）は、高知県安芸郡奈半利町（あきぐん なはりちょう）で実施している「JT の森 奈半利」の森林保全協定を更新し、２期目の活動に取り組みます。

JT は、高知県が進める「環境先進企業との協働の森づくり事業」に基づいて、高知県、奈半利町、奈半利町郷分（ごうぶん）生産森林組合とパートナーズ協定を締結し、2006 年 11 月から約 160ha の民有林を対象に、協働で森林保全活動に取り組んでまいりました。本年 10 月末日に協定期間の満了を迎えますが、継続した手入れが必要と考えられるため、新たに奈半利町の東側に位置する森林を協定林に加えるなど、協定区域を見直した上で、202.11ha の森林を対象として協定を更新することとしました。

2 期目では、引き続き間伐や作業道開設、広葉樹の植栽・育成などを行うとともに、間伐材が有効に活かされるよう上記作業道や、架線なども用いて集材・搬出していく予定です。

奈半利町の海岸ではサンゴの生息が確認されています。サンゴは消波ブロックに着床しているため、ブロックの設置時期によりサンゴの生育年数を知ることができ、学術的にも貴重とされる地域の大切な資源です。協定林は奈半利の海に注ぐ２つの河川流域に位置するため、森林保全を通じ、森林の有する多面的機能の向上を目指すとともに、川・海の自然環境および、サンゴなど流域の生きものが暮らす環境の保全にもつながる取り組みを目指します。

森林の日常管理や主な整備は１期目と同様に森林組合へ委託し、地域の方々と JT グループ社員との交流にもつながるよう、協働で行う森林保全活動や環境美化活動なども引き続き行ってまいります。

なお、パートナーズ協定更新にあたり、2011 年 10 月 18 日に高知県庁にて、協定締結式を行います。

JT グループは、たばこ、医薬、食品事業を中心とした各事業で、葉たばこ、紙、野菜、茶葉などを原材料として使用しており、事業を支える自然の恵みに対する感謝の想いと企業の社会的責任の観点から、森林保全活動に取り組んでいます。

今後も、健全で豊かな環境が将来の世代に引き継がれるよう、より良い環境の創造に向けた積極的な取り組みを進めていきます。

【実施内容】

名称	概要
JT の森 奈半利	実 施 地：高知県安芸郡奈半利町南谷乙、長谷乙、タビ谷乙、若杉甲 面　　積：202.11ha 森林概要：スギ、ヒノキ、照葉樹林 活動内容：スギ･ヒノキ林の間伐、広葉樹植栽・育成、作業道開設 活動期間：2011 年 11 月 1 日より　5 年間

ＪＴ本社　ＩＲ広報部　　〒105-8422　東京都港区虎ノ門２丁目２番１号　TEL 03-3582-3111（代表）
ＪＴ四国支店　業務部　　〒760-0020　香川県高松市錦町１丁目 12 番 16 号　TEL087-851-7070（代表）

ひとの　ときを、　想う。